

【全員協議会での質疑】

Q ゴミ袋の単価変更はあるか。

A 同じ金額で納入をお願いしている。

Q 契約先が生産元か。

A 生産元は中国、契約は責任ある日本の会社をしている。

Q 町村によってはゴミ袋がない状況も聞くが広川町はどうか。

A 現在、確保できている。今後の状況を見据え、住民生活に不利にならないよう、多めに、早めに発注をかけた。

Q 物価上昇も加味しての契約変更か。

A ご指摘の通り、物価上昇を考慮し、先手を打って早めに大量発注したい考えである。

Q どれくらいの期間の対応が可能か。

A 1年分である。世界情勢に注視していきたい。

Q 価格格差はあるが、日本製のゴミ袋も考えていただきた。

A 日本製で環境にやさしいゴミ袋もある。SDGsの観点からも今後並行して検討した。

い。

● 一般会計補正予算第2号について

Q 学校給食の補正予算の財源は何か。

A 新型コロナウイルス感染症交付金である。

Q 保護者の負担増にならないよう求める。

A 今のところ、値上げの予定はない。物価上昇など情勢を見て適切に対応したい。



【補正予算の主な内容】

【政策調整課】

・住民税非課税世帯等への臨時特別給付事業

3509万9000円

住民税非課税世帯に1世帯あたり10万円を支給する。通信費、システム改修費等のほか、給付かかる費用を2200万円計上する。支給対象者は最大で420世帯で4200万を見込んでいるが、前回の繰越財源2000万円を充当する。

【福祉課】

・低所得の子育て世帯

生活支援特別給付金

2152万2000円

食費等の物価高騰などに对し、18歳未満の子どもがいる養育者又は、特別児童扶養手当の受給者であつて令和4年度の住民税均等割額が非課税世帯に対し、児童1人あたり5万円を現金給付するもの。その給付費、人件費、事務費、システム改修費を計上。受給対象予定者は360名の見込み。

【住民課】

・戸籍住民基本台帳関連委託料

370万7000円

県の住民基本台帳ネットワーク機器を新庁舎へ移設するため

の業務委託費、戸籍統合システム関連改修委託費を増額するもの。

・予防接種事業費

341万2000円

子宮頸がん予防のためのHPVワクチン接種の個別勧奨案内通信費及び、すでに自費で接種している方への償還払い費用。

【厚生文教委員会での質疑】

Q ワクチンの安全性については。

A これまで、副作用があるとのことでは控えていたが、重大な副反応が起らないとの国の方針により予算化する。

【協働推進課】

・消防団運営事業費

101万1000円

・消防施設費

59万円

防火水槽の撤去工事を予定していたが、水利状況など再確認の結果、浄化槽の維持、ふた設置工事に変更して行。

【総務産業委員会での質疑】

Q 消防団員の入退団、表彰の状況、平均年齢はどうか。